

2009年スーパーGT第1戦

ADVANレーシングタイヤ、雨の開幕戦を制する

横浜ゴム（株）（社長：南雲忠信）のADVANレーシングタイヤを装着したKONDO RACING（監督：近藤真彦）のHIS ADVAN KONDO GT-R（J・P・デ・オリベイラ/荒聖治 日産GT-R）が、3月22日（日）、岡山国際サーキットで開催された2009年スーパーGT第1戦のGT500クラスで優勝した。KONDO RACINGが同シリーズで優勝したのは一昨年、昨年のマレーシア戦に続き3回目で、国内では初勝利。またGT300クラスでもADVANレーシングタイヤを装着したRACING PROJECT BANDOのウェッズスポーツIS350（織戸学/片岡龍也 LEXUS IS350）が優勝し、ADVANレーシングタイヤ装着車が2クラスを制する結果となった。

決勝戦は雨をどう読むかが難しいレースとなった。午後2時のスタート時は雨で路面は完全なウェット状態。3番目グリッドからJ・P・デ・オリベイラのドライブでスタートした「HIS ADVAN KONDO GT-R」は、スタート直後にトップに立ち、その後徐々に後続車を引き離し、52周目でピットインした時には2位と1分以上の大差をつけた。荒聖治にバトンタッチした後、小雨となり路面状況がやや乾き始めたが、ノーミスのドライブで、最終的に2位と21秒の差をつけてチェッカーを受けた。

レース後、近藤真彦監督は「今回から新しいウェットタイヤを投入した。路面が良くなるのは分かっていたが、うちはウェットタイヤの作動範囲が広いので、うまく使えば大丈夫と思った。2人のドライバーが指示通り完璧に走ってくれた。雨を制したのと国内で初勝利できたことが特別にうれしい」と語った。KONDO RACINGは2006年のスーパーGT初参戦以来、横浜ゴムのワークスチーム的立場でGT500に参戦している。



「HIS ADVAN KONDO GT-R」(左) と表彰台に立つ荒聖治、J・P・デ・オリベイラ両ドライバー

このリリースに関するお問い合わせ先

横浜ゴム（株）広報部 担当：入江

TEL:03-5400-4531 FAX:03-5400-4570

横浜ゴム株式会社 広報部広報・IRグループ

〒105-8685 東京都港区新橋5-36-11 TEL:(03) 5400-4531 FAX:(03) 5400-4570

THE YOKOHAMA RUBBER CO., LTD. CORPORATE COMMUNICATIONS DEPT.

36-11, Shimbashi 5-chome, Minato-ku, Tokyo 105-8685, Japan Telephone: 81-3-5400-4531 Facsimile: 81-3-5400-4570